

令和5年度障害者支援施設等デジタル技術等
活用支援事業補助金の取り組みについて

導入した介護ロボット等の概要

【グループホームえにし】

設備	メーカー名	型番	設置数量
眠りスキャン	パラマウントベッド株式会社	NN-1530	15 式
管理用 PC	ロジテック INA ソリューションズ 株式会社	KX-Z811	1 式
通信環境工事 (Wi-fi 他)	パラマウントベッド株式会社	KX-Z2011	1 式



眠りスキャン本体



管理用 PC



通信環境 (HUB)



通信環境 (アクセスポイント)

【導入目的】

- ・睡眠状況の情報収集のため（生活リズムの把握）
- ・離床時センサーを利用した排泄誘導などの最適化
- ・夜間の巡回機会の減少のため
- ・夜勤支援者が全体の睡眠状況を把握し、夜間のユニット間の情報共有・協力を進めるため

【ロボット機器等（眠りスキャン）の導入により得られた効果】

- ・利用者の睡眠状態の正確な情報を医療機関に提供し、減薬につなげることができました。
- ・離床時センサーにより利用者の動きを把握し、訪室やドアの開閉による睡眠の中断を減らすことができました。
- ・巡回の減少と PC での見守りが可能になったことで、夜勤勤務者の体力的・心理的な業務負担を減らすことができました。

引き続き、ロボット機器とデジタル機器の導入が利用者の支援の質の向上につながっているか、効果を検証し業務効率化を進めていきます。